

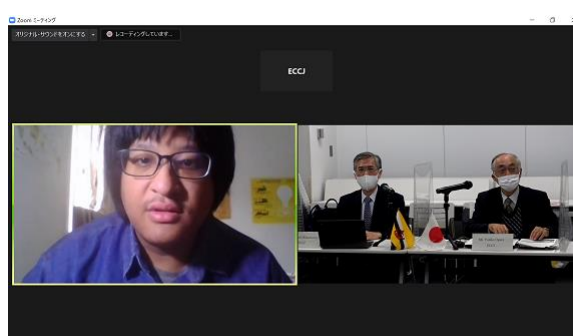
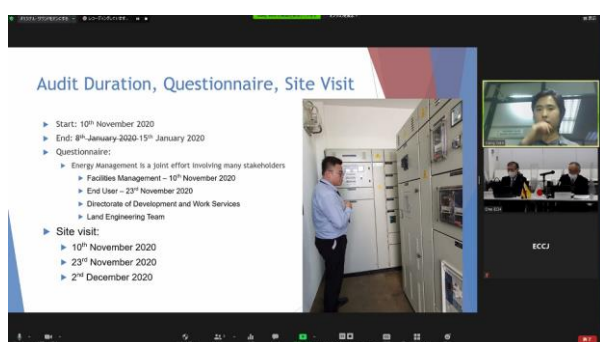
会合

令和2年度 ASEAN 向け省エネ支援事業の省エネ診断中間チェックを実施しました

【事業概要】

一般財団法人省エネルギーセンターは、経済産業省の委託（新興国等におけるエネルギー使用合理化等に資する事業・省エネルギー人材育成事業）を受けて、2020年12月7, 8, 11, 22, 23日の5日間、オンラインで省エネ診断中間チェックを開催し、各国の省エネ診断進捗状況をチェックしました。従来は日本から専門家を派遣し、実際の診断に参加してアドバイスをしますが、本年度はCOVID-19の影響で診断は各自で実施し、実施状況をオンラインで確認する方式で中間チェックを実施しました。

- (1) 各国から診断計画・診断進捗状況・データ解析状況を報告
- (2) データ解析手法やレポートのまとめ方についてのアドバイス
- (3) ECAP22に向けた報告書提出の確認



オンライン会議風景

「令和2年度のASEANに対する省エネ人材育成事業」のスキーム2プログラムの第2弾としてオンラインによる省エネ診断中間チェックを開催しました。会議にはASEAN各国からエネルギー管理士トレーナー候補の16名、ACEから1名の合計17名が参加して、自国での省エネ診断進捗状況についての報告と質疑応答を実施しました。

- (1) ASEAN各国の参加者から現在までの省エネ診断状況について報告を受けました。
- (2) 取得したデータの解析方法、レポートとしてのまとめ方などの指導を行いました。
- (3) COVID-19の影響で診断サイトに行けないなどの影響がある中、各国参加者は既存のトレーナーの協力を得て、最終報告書の準備を進めていることを確認しました。
- (4) 12月に実施したタイのオンライン訓練時の試験結果と2月に実施予定のECAP22における最終報告および試験結果を総合的に評価して、トレーナーとしての認定を行います。

*AJEEP : ASEAN-JAPAN Energy Efficiency Partnership

専門家派遣と受入研修を通じてASEAN地域の省エネ人材を育成するプログラム